

令和 5 年度指定管理者管理運営状況評価 評価結果一覧

	施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
①	東京体育館	東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-17-1	(公財) 東京都スポーツ文化事業団グループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	B	- 施設を有効に活用できる大型大会等を引き続き誘致するほか、新規の利用について調整を行っている。 - 優先受付の実施について、都と十分に調整したうえで対応している。 - 更衣室の備品等について、車椅子利用者でも利用しやすいよう設置を工夫して欲しい。
②	駒沢オリンピック公園総合運動場	東京都世田谷区駒沢公園 1-1	(公財) 東京都スポーツ文化事業団グループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	C	- 多様なスポーツ施設が集中しているが、公園の管理者とよく連携し施設を運営している。施設は清潔に管理されている。 - トレーニングルームでは外国人のスタッフを配置し利用者対応を行っているほか、施設内の注意事項を英文化して掲示するなど、多国籍の方でもストレスなく利用ができるように努めている。さらに、障害者も安心して施設を利用できるようパラスポーツ指導員のスタッフを常駐させている。 - グループ従業員による不正処理により施設利用料金の着服が発生した。法令等の遵守を徹底するとともに、再発防止に向け、事務処理等の改善を実施すること。
③	東京武道館	東京都足立区綾瀬 3-20-1	(公財) 東京都スポーツ文化事業団グループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	B	- 武道場の床のささくれ研磨を定期的に行い、利用者の安全に配慮している。 - 武道以外のスポーツの実施や、地域の学校運動部活動の推進に貢献している。 - トレーニングルームの改修にあたり、障害のある人や高齢者も利用しやすい環境整備を行った。 - 高齢者や障害のある方を含め、リニューアルした施設がどんな方が使える施設であるのか、また、設備について、どのようなものが設置されているか等について、映像や写真などを用いて積極的に分かりやすく発信すべきである。

	施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
④	有明テニスの森公園テニス施設	東京都江東区有明2-2-22	有明テニス・マネージメントチーム	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	B	・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理運営を行っている。 ・全面開業後順調に利用者が増加し、適切に運営されている。 ・近隣幼稚園等の地域交流を積極的に行っている点は評価できる。 ・様々な対策はされているが、アンケート上は個人、団体とも案内表示等について満足度が低く、根本的な対策が必要である。
⑤	若洲海浜公園ヨット訓練所	東京都江東区若洲3-1-1	若洲シーサイドパークグループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	B	・利用者も増加し、スポーツ振興事業の中では定員を上回る参加者があるものも多く、施設利用料収入も増加しており今後に期待できる。 ・レスキュー技術が未熟な団体に対して安全講習会を開催するなど、初心者や障害者が安心して利用できる。 ・若洲地区（海浜公園・キャンプ場・ヨット訓練所）で連携したイベントなど、公園等周辺施設との連携協力した取り組みを進めている。 ・案内表示に対する満足度について、アンケート結果が低いので、対応が望まれる。
⑥	武蔵野の森総合スポーツプラザ	東京都調布市西町290-11	東京スタジアムグループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	S	・詳細な「利用者満足度評価調査 報告書」で分析がまとめられるなど利用者ニーズの把握が優れており、利用状況の改善に役立てられている。 ・スポーツ振興事業、自主事業ともに前年度より参加者が増えており、事業効果が上がっていることが確認できる。更に参加者の増加が望まれる。 ・利便性の向上や、学校と連携したアートイベント、地域の福祉施設との連携等幅広く積極的な運営を行っている。 ・駐車場の利用状況について、SNS で発信されており、利便性の向上が図られている。

	施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
⑦	海の森水上競技場	東京都江東区海の森 3-6-44	海の森水上競技場マネジメント共同企業体	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	A	・自然環境に左右される施設を問題なく管理している。施設の提供においても目標を上回る成果を達成している。 ・スポーツ利用の多角化のほか、音楽フェスの開催や、会議室や宿泊室、撮影での利用など利活用を工夫している。 ・施設利用料収入については当年度計画を上回り、前年度より1.4 倍程度となっており収益力は向上している。 ・水上スポーツの一般利用などと、ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点としての活動についてバランスを取りながら行ってほしい。
⑧	夢の島公園アーチェリー場	東京都江東区夢の島 2-1-4	アメニス夢の島グループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	B	・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理運営を行っている。 ・計画数 20 大会に対して、約 2 倍の大会を開催し、オリンピックのレガシー施設としての大会の誘致や運営については優れているが、一般利用についてはまだ課題が多い。 ・アーチェリーのほか、芝生広場を活用したニュースポーツなど、他種目の利用も進めている。 ・スポーツ振興事業、自主事業については、一層の充実を図ってほしい。
⑨	カヌー・スラロームセンター	東京都江戸川区臨海町 6-1-1	株式会社協栄	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	S	・特殊な施設であるにも関わらず、様々な工夫した事業を展開し、前年度よりも参加者数が増えている。スポーツ振興事業及び自主事業全体の収支のバランスもとれている。 ・水上競技以外への貸し出しやロケ地利用、ランニングステーション、キャンプイベントなど、新たな施設の活用を多く行っている。 ・ラフティングツアーについて、障害のある方など特別な配慮が必要な場合は個別に相談が可能である旨を明示しているなど、障害のある方への合理的配慮として他施設にも取り入れてほしい優れた対応がされている。 ・水上スポーツの楽しさや現在取り組んでいる水難事故防止のためのプログラムなどをより多くの利用者に知ってもらえるよう、引き続き積極的な広報活動に努めていただきたい。

	施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
⑩	大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場	東京都品川区八潮4-1-19 及び大田区東海 1-2-1	アメニス海上南部地区グループ	R5. 4/1 ～ R8. 3/31	B	・全体として経費の削減に努めるなど、問題なく管理が行われている。 ・これまで施設の利用がない団体にも新たに働きかけるとともに、また、全国規模の大会を複数誘致するなど施設の提供について工夫がみられる。 ・利用状況を踏まえたラクロスのゴールの追加設置や、夜間利用者のためのセンサーライトの設置等を利用状況を踏まえて積極的に行っており、一層の集客が期待される。 ・スポーツ振興事業及び自主事業について、より一層充実するように取り組んでほしい。
⑪	東京アクアティクスセンター	東京都江東区辰巳 2-2-1	事業団・オーエンス・セントラルスポーツ・都水協グループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	A	・都民への供用開始 1 年目の中で、試行錯誤しながらも積極的に施設運営に取り組んでいる。 ・早朝利用や施設内の案内サインの充実など、利用者の要望を迅速に取り上げ取り組んでおり、適切に施設運営を行っている。 ・環境への配慮の面で、エネルギー消費の効率化に向けた施設としての取組を積極的に行っている点は、他施設にも共有すべき好事例 ・既に取り組は進めているが、施設内の案内サイン充実について、引き続き継続して取り組んでほしい。
⑫	東京都パラスポーツトレーニングセンター	東京都調布市西町 376-3	公益社団法人東京都障害者スポーツ協会グループ	R5. 3/1 ～ R10. 3/31	B	・さまざまな事業がスタートしたばかりであるが、利用者数は増えてきている。今後も施設が有効利用できるような運営努力を継続してほしい。 ・ボッチャやデフバレーなど、定期的に利用する団体が増えており、体育館の利用率が進んでいる。 ・パラスポーツに特化したトレーニングセンターは、全国で初の取組であり、既存施設を改修し、制約があるなかでも試行錯誤しながら運営している。 ・HP で、施設で何ができるのか、どのような人が使用できるのか、どのような備品や器具があるのかが分かるように、情報を発信して欲しい。

	施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
⑬	東京都障害者総合スポーツセンター	東京都北区十条台 1-2-2	公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会	H28. 4/1 ～ R8. 3/31	B	・運動相談が増えて、利用促進が図られている。個人で気軽にスポーツをさらに楽しめるように工夫してほしい。 ・事業を通じて障害者と健常者のスポーツを通じた交流の場としての機能を果たしている。 ・近隣の特別支援学校、療育園等と連携し、年に1回合同での防災訓練実施をしているほか、階段昇降機など特別な避難用具の取扱い方法の研修を行っている。 ・ホームページについて、施設の利用可否が分かりづらい。情報発信の向上に期待したい。
⑭	東京都多摩障害者スポーツセンター	東京都国立市富士見台 2-1-1	公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会	H28. 4/1 ～ R8. 3/31	A	・新規事業として、パラカヌー体験やeスポーツ教室などを実施したほか、コロナ禍ではじめたオンラインでも参加できる教室を継続して開催している。 ・重度障害の方のプール利用等について、適切な配慮や安全対策を実施しているほか、ニーズを的確に把握して、スポーツに取り組む機会を提供している。 ・施設、設備が適切に管理されて、清潔が保たれており、アンケート調査でも利用者の満足度が高い。 ・個人利用促進を図ることで、利用者数が前年度から大きく増加している。